

1 身のまわりの生き物を見つけに出かけよう

④いろいろな魚や水生生物

① 川や大阪湾の生き物を調べてみよう

② 水生生物を調査して、水のきれいさを知ろう

ねらい

身の回りの魚・水生生物の様子を調べ、魚・水生生物とその周辺の環境との関係についての考えをもつようにする。

留意点

- 家の近くの川などには、多くの魚・水生生物がすんでいることに気付くようにする。
- 水生生物の調査結果から、川のきれいさによってみられる魚・水生生物の違いがあることに気付くようにする。

◆2017年度淀川の水生生物調査結果 (国土交通省調査)

調査場所	城北	
水生生物	タニシ類(Ⅲ)	2点
	アメリカザリガニ(Ⅳ)	1点
水質判定結果	水質階級Ⅲ(きたない水)	

調査場所	柴島水管橋	
水生生物	カワナ類(Ⅱ)	2点
	タニシ類(Ⅲ)	2点
	コオニヤンマ(Ⅱ)	1点
	アメリカザリガニ(Ⅳ)	1点
水質判定結果	水質階級Ⅱ(ややきれいな水)	

調査場所	柴島再生干潟	
水生生物	ヤマトシジミ(Ⅱ)	2点
	イシマキガイ(Ⅱ)	1点
水質判定結果	水質階級Ⅱ(ややきれいな水)	

調査場所	伝法大橋	
水生生物	ヤマトシジミ(Ⅱ)	1点
	イシマキガイ(Ⅱ)	2点
水質判定結果	水質階級Ⅱ(ややきれいな水)	

出典 川の素顔・いのちの水
水生生物で知る、川健康(2017年度調査)

- 身の回りや大阪市の魚・水生生物の観察活動を通して、魚・水生生物を愛護する態度を育て、身の回りの魚・水生生物の様子とその周辺の環境との関係についての見方や考え方をもちようとする。

参考資料

◆川の素顔・いのちの水 水生生物で知る、川健康(2017年度調査)

(国土交通省近畿地方整備局)

水生生物による水質の簡易調査のやり方や、2017年度の水生生物調査の結果などを知ることができる。

ホームページ <http://www.kkr.mlit.go.jp/kingi/database/19-H29.html>

⑤いろいろな鳥

ねらい

身の回りの鳥の様子を調べ、鳥とその周辺の環境との関係についての考えをもつようにする。

⑤ いろいろな鳥

わたしたちのまわりには、一年を通して見られる鳥や、季節によって住む場所を変える渡り鳥がいます。

鳥を見つけよう

① 渡り鳥：春に大阪にわたって来て、子育てをします。秋になると北にわたって行きます。(東南アジアや台湾 など)



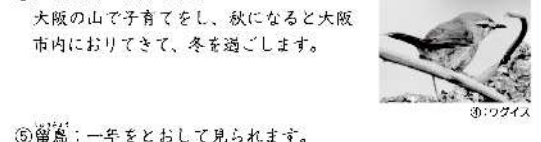
② 冬鳥：秋に大阪にわたって来て、冬を過ごします。春になると北にわたって行きます。(大阪やシベリア など)



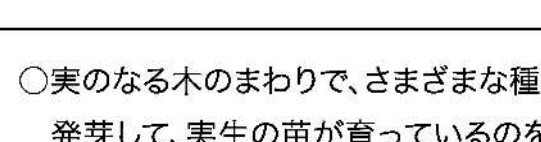
③ 旅鳥：長いきりをわたるとちゅうに大阪で一休みし、さらにわたっていきます。



④ 大阪府内で移動する鳥：大阪の山で子育てをし、秋になると大阪市内におりてきて、冬を過ごします。



⑤ 留鳥：一年をとおして見られます。(大阪市内での留鳥は右図の5種など)



○実のなる木のまわりで、さまざまな種類の樹木の種が
発芽して、実生の苗が育っているのを観察することが
できる。その場で鳥が観察できなくても、鳥が訪れて
種をまいたことに気付くようにする。

例：シャリンバイ(低木)の植栽から、エノキ、アキニ
レ、ムクノキ、ナンキンハゼなどが伸びてくる。カナリー
ヤシ(フェニックス)の幹の間から、ナンテン、クスノキ
などが生えている。

教科との関連

理科 教科書(啓林館『わくわく理科』):

第3学年 1 身近なせいのかんさつ

2 たねをまこう

3 チョウを育てよう

植物の育ちとつくり

出かけよう、せいのなかへ

こん虫のかんさつ

植物の一生

第4学年 1 春の生き物、夏の生き物、

秋の生き物、冬の生き物、

生き物の1年間

留意点

- 家のまわりや近くの公園などに生息する鳥
について、どこに生育していたかなどを記
録する活動を通して、鳥の体のつくりには
共通点があるが、色、形などは多様である
ことや、小さい虫や植物の実や花を食べた
り、すみかにしている場所とえさをとる場所
を変えたりなど、周辺の環境とかかわって
生活していることに気付くようにする。

- 季節ごとにみられる鳥の様子の違いを調
べ、鳥には、季節によって生活する場所を
変える渡り鳥や、一年中を通して過ごす鳥
などがあることをとらえるようにする。

- 身の回りの鳥だけでなく、大阪市内で見ら
れる特徴的な鳥についても調べ、大阪市の
自然に愛着をもつようにする。

- 身の回りや大阪市の鳥の観察活動を通し
て、鳥を愛護する態度を育て、身の回りの
鳥の様子とその周辺の環境との関係につ
いての見方や考え方をもちようとする。